

解決を要する問題が伴ふ。殊に都市が急速に膨脹し發達する際には、それに伴ふて經濟的にも、社會的にも多くの犠牲や弊害を生じ易いが、かゝる犠牲や弊害を最小限度に止め、都市發展の合理化を全うするために如何なる用意を必要とするか。

これ等に關する各市の經驗や實績は當局の抱負、經驗と共に斯問題の攻究上資する所尠くないと信ずる。

三、綜合對策

以上の諸問題は、單に箇々の都市について、或は都市のみの觀點からしては十分なる解決を期待し得るものではなく、廣く地方的な、又國家全體の立場から綜合的に検討せらるゝを要する。例へば、大都市と中小都市、或は都市と農村との間の相互依存或は均衡の是正、都市の分布が適正なりや否や等の問題についても考案を遂げ、都市の其の地方に於て更に國家内に於て占むべき地位を十分に把握し、進んでは新東亞に於ける帝國の地位、使命に稽へ、その發達を適正に導くことが肝要であらう。其處に地方計畫乃至國土計畫に立脚して研究が要求せられる。最近高度國防國家完成への前提として國土計畫策定の議が進められつゝあることは正に斯問題研究の緊要性を重加するものである。

都市の大きさに適度が存するや否やもこの問題に關聯して研究の對象とならう。都市の適度は一國の經濟機構を始め、國防上の要求、科學の進歩等幾多の條件に依つて支配せられ、固定的でもなく、圓一的なものでもないであらう。又都市の適度或は大きさの限度が発見されたとしてもこれが維持方策は、その都市の發達を促した諸原因の根本に基いて講ぜられねばならぬ

と思ふが、これ等の問題についても透徹した議論が期待せられる。

尙、總會文獻に收載せられたる研究報告中第一議題に關するもの、並に第一部會(第一議題關係)に於ける討議報告の報告者氏名並に其の題目を掲ぐれば以下の如くである。

總會文獻收載研究報告

本邦都市の發達 東京帝國大學教授 今井登志喜

わが國都市の現勢概観 東京帝國大學教授 今井登志喜

我が國の都市發達史 東京市政調査會研究員 弓家七郎

飛鳥都城の制と時代思潮 神戸市庶務部 宮脇泰一

封建時代に於ける農村離村と過大都市 神戸市庶務部 宮脇泰一

江戸の人口の研究 東京市史編纂室 藤見安二郎

歴史地理學的にみる都市の性格——大阪の歴史的 大阪府警察部建築課技師 龜井幸次郎

性格に寄せて 大阪府警察部建築課技師 龜井幸次郎

戰爭と都市——主として大阪市の發展について 日本建築協會

神戸の市形態の發展過程と今後の方策 神戸市協合理事 奥中喜代一

日本經濟史發展過程より見たる横浜市の發達 横浜市總務部庶務課長 島田正司

北九州都市の歴史的發展について 都市計畫部庶務課長 島田正司

北海道都市發達の特異性と其の問題 都市計畫部北海地方委員技師 赤岩勝美

都市計畫部北海地方委員技師 赤岩勝美

都市計畫部北海地方委員技師 谷口成之

都市計畫部北海地方委員技師 谷口成之

都市計畫部北海地方委員技師 谷口成之

都市計畫部北海地方委員技師 谷口成之

都市計畫部北海地方委員技師 谷口成之

都市計畫部北海地方委員技師 谷口成之

都市計畫部北海地方委員技師 谷口成之

朝鮮に於ける都市發達とその社會經濟的性格 京城帝國大學教授 小田忠夫

都市膨脹の因子としての人口と住宅の關聯性 大阪府警察部建築課長 井上新二

道路より見たる都市の動向 日本建築協會都市計畫委員長 井上新二

都市發達史の研究に對する方法的的反省 東京市土木局道路建築課 加藤清

大阪商科大学教授 竹中龍雄

繼續的に論議されたい二つのテーマ 關 謙一

郷土の歴史と其の發達を市民に周知せしむべし 關 謙一

濁水に對處する應急水道擴張に就て 關 謙一

河川の淨化に就いて 關 謙一

都市の地番整理 關 謙一

東京に於ける最近の建築線指定傾向 關 謙一

建築行政に於ける土地關係の諸問題 關 謙一

國土計畫に即應する建築行政の新展開に就て 關 謙一

名古屋近郊に於ける建築物の用途別構成 關 謙一

近代都市の發達と都市計畫地域制 關 謙一

關 謙一

關 謙一

關 謙一

關 謙一

關 謙一

關 謙一

關 謙一

關 謙一

關 謙一

關 謙一

關 謙一

關 謙一

關 謙一

關 謙一

關 謙一

關 謙一

都勢の動向と其の處理

東京市土木局道路建設課 福 西 清 治

大都市の發展と近郊農業——主として東京市の尿管處理を中心とする一考察

早稻田大學政治經濟學部研究室 宮 出 秀 雄

都市の保健——主として空氣汚染に就いて

東京市衛生試驗所長、醫博 石 原 房 雄

統制經濟と都市經濟——都市行政の新領域に就いて

東京市政調査會研究員 藤 田 武 夫

特異性都市の研究——軍港都吳市に就いて

吳市土木部長 長 崎 敏 音

中小都市の振興方策

大 須 賀 巖

中小都市の發展と其の統制

東京市政調査會研究員 幸 島 禮 吉

工業立地より觀たる土地區劃整理

東京市總務局都市計畫課技師 西 出 稔

工業の地方分散を重點とせる立地計畫

經地計畫研究會

國內新體制と都市の方向

東京市總務局企畫課主事 山 崎 一 雄

國土計畫方法試論

都市計畫東京地方委員會技師 石 川 榮 耀

都市構成の經濟化に就て

後 藤 曠 二

大東京の膨脹と其の對策——都市計畫東京地方委員會

本邦都市發達の傾向と都市體系の整備
關西學院大學教授 奥 井 復 太 郎

市域にみる都市發達の動向

東京市政調査會 小 古 間 隆

第一部會討論報告者氏名並その題目

一、大都市の膨脹發展に對する方策

大都市抑制論 東京市總務局企畫課長 上 平 正 治

大都市の脅威に對する反省 東京市政調査會研究員兼主事 弓 家 七 郎

大都市の發展調整と地方計畫

都市計畫東京地方委員會事務官 高 橋 登 一

大都市價值論

東京市理事 谷 川 昇

青年都市論

愛知縣都市計畫課長 眞 坂 忠 藏

大都市是非論——都市計畫東京地方委員會技師

石 川 榮 耀

過大都市の問題について

三重縣都市計畫課長 兼 岩 傳 一

大都市の適度

東京日々新聞論說委員 近 藤 操

過大都市抑制上の問題

人口問題研究所企畫部長 北 岡 壽 逸

大都市構成の整備に就て

後 藤 曠 二

國防上より見たる大都市

陸軍航空中佐 馬 淵 良 逸

保健上より見たる大都市可否論

京都市保健部長 飯 野 斐

大都市と教化問題に就て

櫻花高女校長、名古屋市會議員 大 溪 養 雄

人的資源と大都市問題

企畫院第三部調査官 美 濃 口 時 次 郎

中小都市の振興方策

都市計畫東京地方委員會技師 石 川 榮 耀

中小都市の振興と科學的調査の確立

滿洲國總務廳及建國大學囑託 小 田 内 通 敏

工業立地による地方振興

內務省計畫局囑託 中 田 理 夫

特異性都市たる軍港都市の經營方策

吳市土木部長 長 崎 敏 音

北海道に於ける小都市振興方策

都市計畫北海道地方委員會技師 谷 口 成 之

三、綜合對策

都市の本質と都市體系の整備

關西學院大學教授 奥 井 復 太 郎

都市を機能として觀る

商工省振興部總務課 吉 田 秀 夫

國土計畫に於ける目標の確認

都市計畫東京地方委員會技師 石 川 榮 耀

國土計畫の科學性とその啓蒙運動

滿洲國總務廳及建國大學囑託 小 田 内 通 敏

國土計畫上より見たる都市人口増殖力

人口問題研究所研究官 館 稔

北海道の經驗より得た綜合對策

都市計畫北海道地方委員會技師 谷 口 成 之

朝鮮に於ける都市發達の動向と其の諸問題

朝鮮總督府技師 山 岡 敬 介

國土計畫に於ける都市の地位

第一會議主報告者 元東大法學部教授 蠟 山 政 道